

『音を目で聞く』

音源探査カメラ



音源を映像として見る 音響振動分析装置&ソフトウェア
簡単設定・短時間で高度な処理を実現



分かりやすい操作画面で簡単に操作が可能

周波数解析など音源の詳細処理が可能

全音域を高速で可視化



訪問計測サービス価格

20万円(半日)~

(2008年9月中旬まで)

計測に必要な機器は弊社にて全て準備致します(PC等)

音源の特定

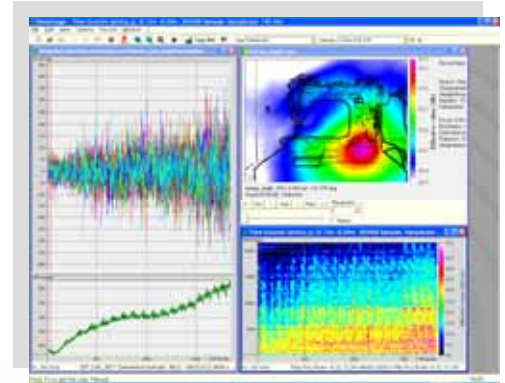
音源探査カメラは、合計32本の精密マイクロフォンとカメラを使用し、従来の騒音測定器ではカバーできなかった“視覚的な音源の特定 = 音の可視化”を可能にしました。

映像上に音圧を等高線のように色別に重ね合わせ表示することで音圧の測定と、様々な解析(FFT解析、オクターブ解析、任意の時系列データ及び周波数切り出しと映像へのフィードバック等)を素早く簡単に行うことができます。

AR BROWN
Think Quality & Create Value

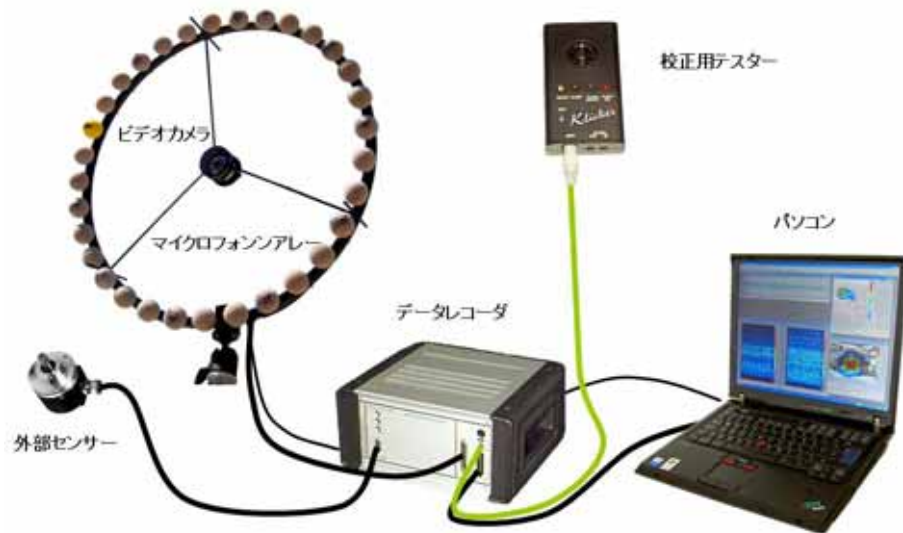
データから音響イメージを作る解析ソフト

アコースティック・カメラは音響画像構築に独自開発のTDB (タイム・ドメイン・ビームフォーミングの略) アルゴリズムを使用し、高速かつ高精度なデータ解析を可能としています。これにより従来のマイクロフォンアレイシステムでは難しかったリアルタイムでのマッピング画像処理も可能となりました。



機器構成

音源探査カメラはマイクロフォンアレイとデータレコーダー、そして独自開発のソフトウェアがインストールされたノートパソコンをベースとしたシンプルな構成となっています。



スペック

データレコーダー		処理アルゴリズム	
マイクチャンネル数	32チャンネル	方式	タイムドメインビームフォーミング
サンプリングレート	12, 24, 48, 96, 192 kHz	ソフトウェア	
A/Dビット数	16ビット	測定データ	HDDに保存
ダイナミックレンジ	130 dB	処理範囲の選択	任意周波数範囲及び時間
最大記録時間	5 (192 kHz) ~ 87 (12 kHz) 秒	背景写真	自動 エッジ処理
外部入力チャンネル数	3 x アナログ, 1 x デジタル	音源再生	ピクセル毎の再生可能
トリガー	手動、外部(TTLレベル)	フィルター	ローパス、ハイパス、バンドパス、バンドストップ
動作環境温度	0 ~ 40	音圧表示範囲の選定	最大 - 最小範囲を変更可能
寸法/重量	7 kg	処理データの保存	バイナリー, *.avi, *.jpg, *.bmp *.txt 等
電源仕様	100 V 50/60 Hz, 80 VA	その他	リアルタイムプレビュー
マイクロフォンアレイ			通過音解析
マイクロフォンの数	32チャンネル		スペクトラム解析
アレイの形状、寸法	円形 75 cm		
周波数特性	40 ~ 20,000 Hz, 1 dB		
ダイナミックレンジ	24 ~ 130 dB		
測定範囲(距離)	1 ~ 5 m		
付属カメラ	1台		
重量	5 kg		

エア・ブラウン株式会社

名古屋支店 電子機器事業部

〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-17-19 キリックス丸の内ビル

TEL 052-211-2206 FAX 052-21-2235 E-mail yaguchi@arbrown.com

(営業時間 9:30 ~ 17:30)